

# アクリルベンチ type2組立マニュアル

## 【はじめに】

この度は、本製品をご購入頂き誠にありがとうございます。  
ご使用頂く前に必ず本説明書をお読み頂きますようお願い致します。  
また、製品についての詳細情報、サポートに関する情報については弊社ホームページをご覧ください。

## 【本製品を取り付ける前に】

本製品の取り付けの際は、作業スペースの確保及び、別途作業手袋等をご用意いただくことをお勧めします。

## 【取り扱い上の注意】

- 本製品及び付属部品の保管につきましては、小さなお子様の手の届かないところに保管をお願いします。
- 取り付けの際には、本製品及びPC内部の突起によるケガにご注意ください。

## 【保証規約】

- 本製品の保証はお客様のご購入日より起算し一年間とし、株式会社サイズ(以下弊社)が、修理もしくは交換に限り対応させて頂きます。
- 本保証を受ける際、本製品及び本パッケージと、本製品のお買上明細もしくはご購入店発行の保証書をご購入店にお持ちください。
- 本保証は、弊社の意図した正常な状態での取り付け、及び使用における本製品の機械的トラブルに限られ、本製品を使用した結果生じたすべての直接的、間接的損害(ハードウェア、ソフトウェアの損傷及びダウンタイム等による逸失利益等)に対しての保証は致しかねます。インストール作業中および輸送中の事故に対しても同様です。
- 特定機種でのみ発生する相性等の動作不良に関しては保証致しかねます。
- 弊社は、改良のため予告無く本製品の仕様を変更する場合があります。
- 万一、製品不良の際は交換させて頂きますが、それ以上の責任はご容赦ください。
- 本製品は製品加工工程上、多少の傷が目立つ製品がありますが、性能には影響はありません。
- 本製品をご使用頂く場合は、以上の条件全てに同意頂いたものと致します。

## 【アクリル製品について】

- 1.本製品のアクリル部品には、キズ防止のため”両面”に保護ビニールが貼られております。組立時にそれらの保護ビニールを剥がしてお使い下さい。
- 2.アクリル樹脂はその特性として優れた柔軟性・耐熱性・耐候性がありますが、一般のパソコン部品と同じように極端な温度変化のある場所や塵埃の多い場所でのご使用は避けて下さい。
- 3.本製品のアクリル部品をネジ止めする際には力加減にご注意下さい。必要以上の締め付けはアクリル部品の割れ・反りなどの損傷を招く恐れがあります。

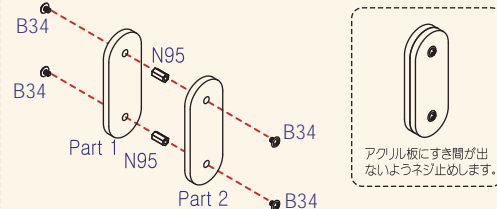
製品名: アクリルベンチ type2  
対応マザーボード: ATX、マイクロATX、ミニITX  
対応電源: ATX  
サイズ: 565x275x171mm  
5インチドライブ×1  
3.5インチ×3もしくは2.5インチ×5  
ケースタイプ: フルオープンATX

- パーツのテスト等に便利なフルオープンタイプ
- 十分な強度と高い透明度を両立する5mm厚のアクリル樹脂板を採用
- 拡張カード固定用フレームも備えた親切設計
- マザーボードはもちろん、5インチドライブ・3.5インチドライブもネジ止めによる確実な固定が可能
- CPUクーラー・VGAボードのサイズを選びません

マザーボード用スペーサーについて  
下図を参考に固定して下さい(下側からのネジ止めも必要)。



## アクリル板同士のネジ止め方法について



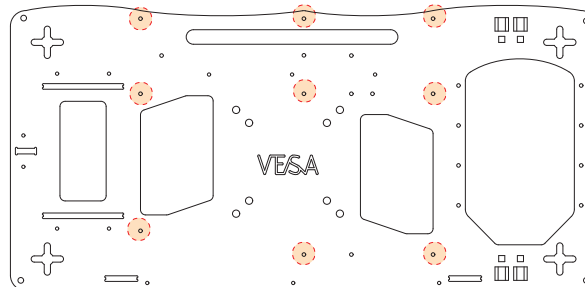
アクリル板同士を固定する方法です(上図はあくまで模式図となります。実際のアクリル板の形状は様々です)。

- 1.N95でアクリル板2枚を重ねて下さい。
- 2.N95の両側をB34ネジで止めて下さい。

# アクリルベンチ type2

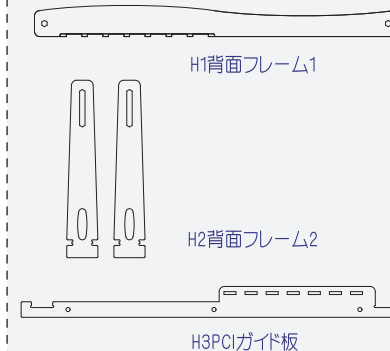
## パーツリスト

組み立ての前に全ての部品が揃っているかご確認ください。

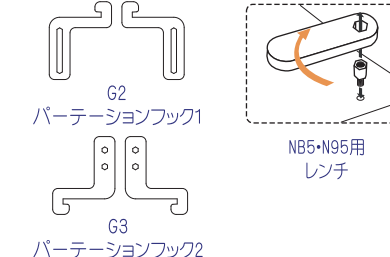
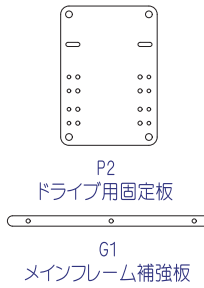
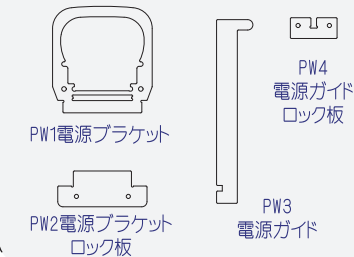


P1メインフレーム '●'印はマザーボード用スペーサーの位置となります。

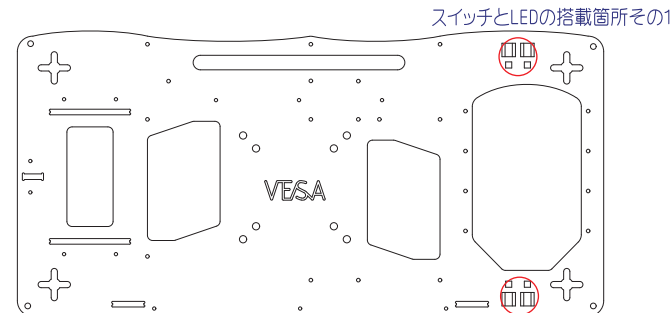
## 背面フレーム構成部品



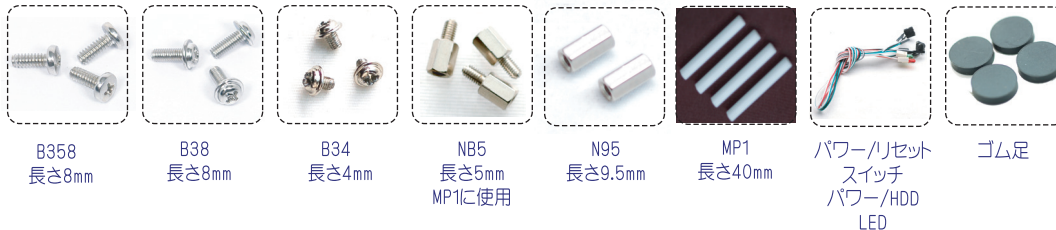
## 電源ブラケット構成部品



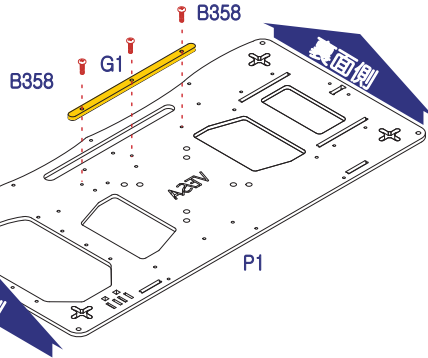
## スイッチとLED



スイッチとLEDはP1メインフレームにある搭載箇所2ヶ所のうちの任意の場所に取り付けして下さい。

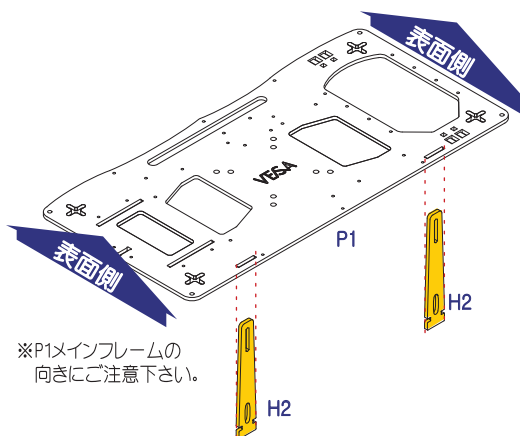


1. G1メインフレーム補強板の取付け



▶ P1メインフレームにB358ネジを用いてG1メインフレーム補強板を取り付けて下さい。

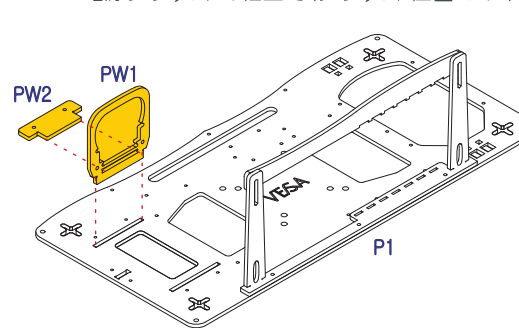
2. H2背面フレーム2の取付け



※P1メインフレームの向きにご注意下さい。

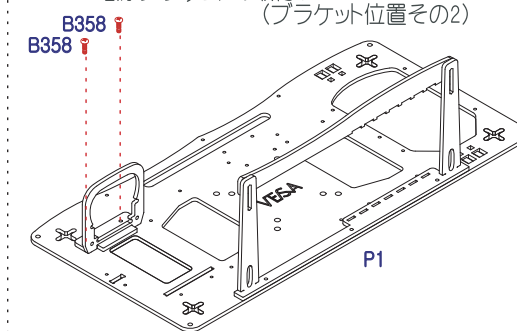
▶ P1メインフレームにH2背面フレーム2を取り付けて下さい。

6-1. PW1電源ブラケットの組立て(ブラケット位置その2)



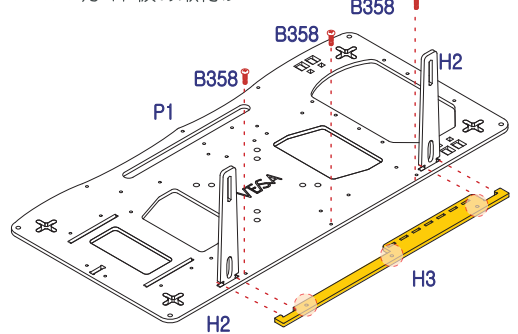
▶ PW1電源ブラケットにPW2電源ブラケットロック板を差し込んでから、P1メインフレームのブラケット位置その2にPW1電源ブラケットを差し込んで下さい。(奥行き長い電源をお使いの場合に、このブラケット位置その2を推奨します)

6-2. PW1電源ブラケットの取付け(ブラケット位置その2)



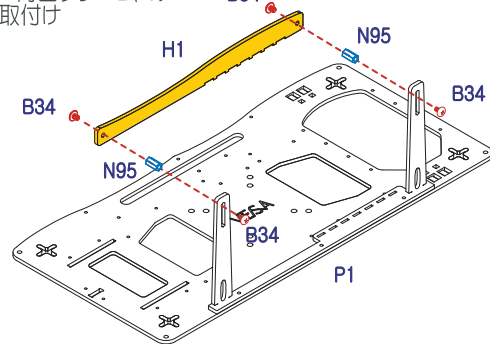
▶ B358ネジを用いてPW2電源ブラケットロック板を固定して下さい。

3. H3PCIガイド板の取付け



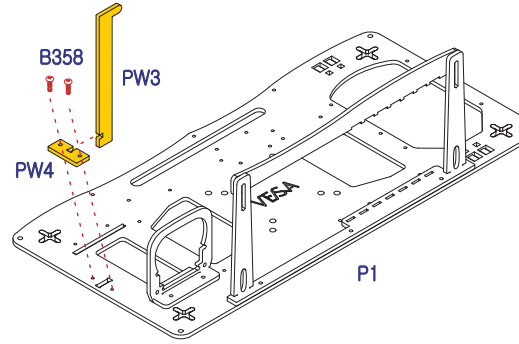
▶ P1メインフレームにB358ネジを用いてH3PCIガイド板を取り付けて下さい。

4. H1背面フレーム1の取付け



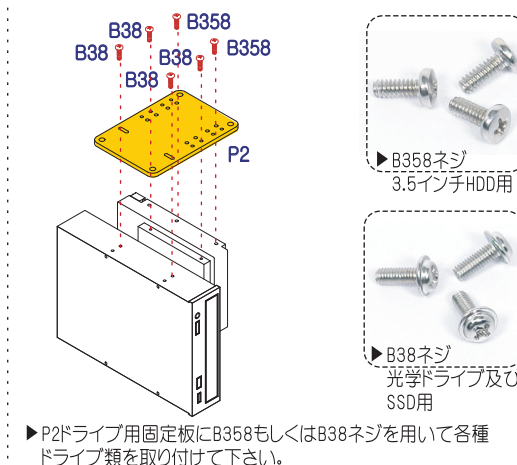
▶ N95・B34ネジを用いてH1背面フレーム1を取り付けて下さい。

7. PW3電源ガイドの取付け



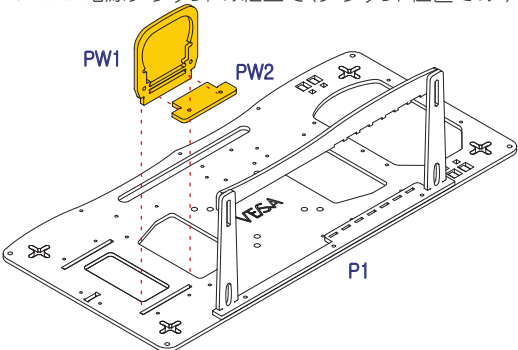
▶ PW3電源ガイドにPW4電源ガイドロック板を差し込んでから、P1メインフレームにPW3電源ガイドを差し込んで下さい。次にB358ネジを用いてPW4電源ガイドロック板を固定して下さい。

8. ドライブ類の取付けその1



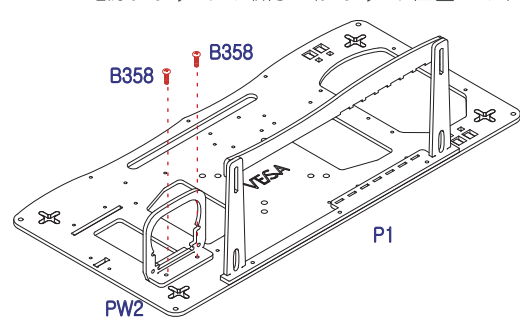
▶ P2ドライブ用固定板にB358もしくはB38ネジを用いて各種ドライブ類を取り付けて下さい。

5-1. PW1電源ブラケットの組立て(ブラケット位置その1)



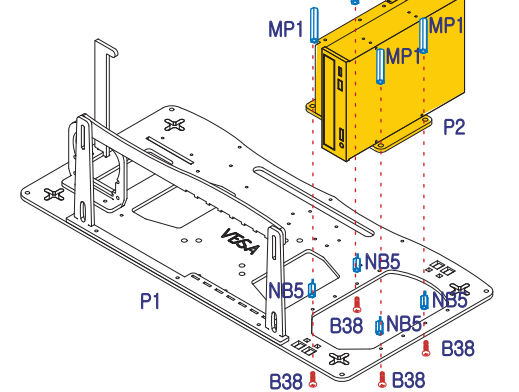
▶ PW1電源ブラケットにPW2電源ブラケットロック板を差し込んでから、P1メインフレームのブラケット位置その1にPW1電源ブラケットを差し込んで下さい。

5-2. PW1電源ブラケットの取付け(ブラケット位置その1)



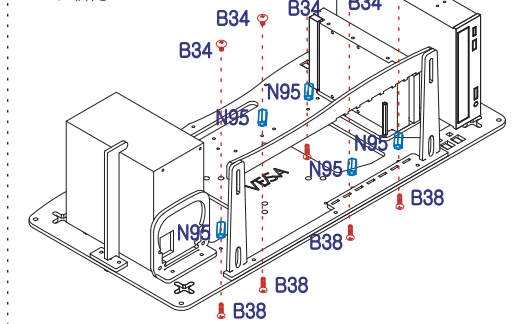
▶ B358ネジを用いてPW2電源ブラケットロック板を固定して下さい。

9. ドライブ類の取付けその2



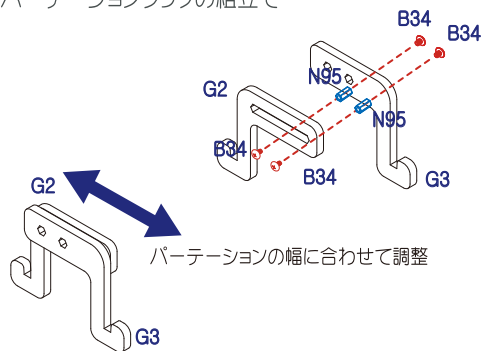
▶ MP1・NB5・B38ネジを用いてドライブ類をP1メインフレームに取り付けて下さい。

10. マザーボード用スタンドオフの取付け



▶ お使いのマザーボードのネジ穴位置に合わせて、N95・B38ネジを用いてをP1メインフレームにマザーボード用スタンドオフを作成して下さい。マザーボードの固定はB34ネジをお使い下さい。

## 11.パーテーションフックの組立て

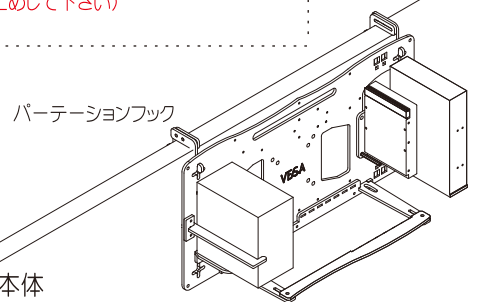


■注意！！  
 パーテーション等に吊り下げたご使用は自己責任となります。  
 落下などの事故に十分ご注意の上・必要に応じて地震対策等を講じて下さい。

落下などの事故で生じた損害等に対する保証は致しかねますのでご了承下さい。

▶N95・B34ネジを用いてG2パーテーションフック1とG3パーテーションフック2を組立てて下さい。(パーテーションの幅に合わせてサイズ調整の上、ネジ止めて下さい)

パーテーションフック

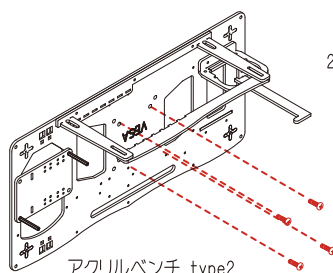


1) パーテーションに吊り下げる

▶パーテーションフックをP1メインフレームの該当箇所(P1メインフレームの四隅の十字型の穴)に掛けてからパーテーションに吊り下げます。

パーテーション本体

アクリルベンチ type2



2) VESAマウント対応モニターアーム等への取付け

▶VESAマウント対応のモニターアームに取り付けます(75および100mmサイズの取付けに対応)。  
 固定用のネジについてはモニターアームに付属の物をお使い下さい。

※液晶ディスプレイ背面部のVESAマウントへの搭載は推奨しません。  
 重量バランスが悪くなり液晶ディスプレイが自立出来ない場合があります。

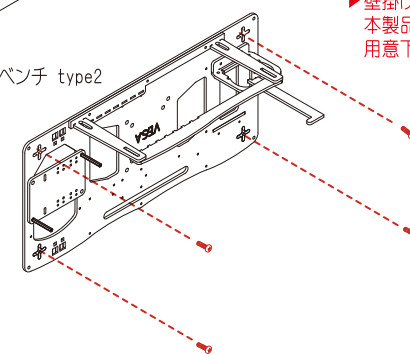
▶本製品は4通りの設置方法が選択可能です。

- 1) パーテーションに吊り下げる
- 2) VESAマウント
- 3) 壁掛け
- 4) デスクトップ

3) 壁掛け

▶壁掛けの際に必要なとなるボルト類は本製品に付属しませんので別途ご用意下さい。

アクリルベンチ type2

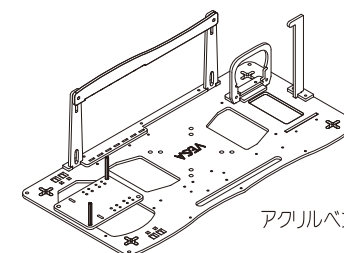


●壁面

■注意！！  
 壁掛けでのご使用は自己責任となります。  
 落下などの事故に十分ご注意の上・必要に応じて地震対策等を講じて下さい。

落下などの事故で生じた損害等に対する保証は致しかねますのでご了承下さい。

4) デスクトップ



▶デスクトップとしてお使いの際は、付属のゴム足をP1メインフレームの任意の場所に貼り付けて下さい。